沖縄県立大平特別支援学校
TEL　098-877-4941　　令和８年10月１日発行　発行責任者　濱元　伸
FAX　098-876-4148　　学校ホームページ www.ohira-sh.open.ed.jp/

学校だより

愛汗
楽しく・明るく
笑顔あふれる学校

交流及び共同学習

本校では交流及び共同学習を推進しており、各学部で様々な取組を行っています。

小学部では、居住地校交流（児童が居住している校区の小学校での交流）として、今年は14校（浦添市７校、那覇市５校、宜野湾市２校）で25名の児童が交流を予定しています。毎年継続した交流で当日を楽しみにしている児童もいれば、初めての交流で緊張してしまう児童もいると思いますが、地域で学ぶ友だちとの交流は双方にとって有意義なものになると思います。また、小学部５年生はJICAの外国人研修員との交流にも取り組みました。

中学部では、南風原高校（郷土芸能コース）との交流、陽明高校（介護福祉系列）とは給食交流や避難訓練を一緒に行うなど、異年齢や多様な内容での交流を行っています。

高等部では、学校間交流として、那覇西高校、浦添商業、中部商業との相互交流（隔年で本校と相手校を訪問）なども実施しています。

これらの交流は、地域の同年齢の仲間との関わりや、異年齢・異文化とのふれ合いを通して視野を広げる有意義な体験にもなっています。

今後は、地域との交流についても積極的に取り組み、児童生徒の成長につながる機会の拡充に努めていきたいと考えています。

学校長　濱元　伸

主な行事予定（10月）

1日(木)　(小・中)保護者面談④
※1.2.3.4校時の授業
(小)13:20下校　(中)13:25下校

2日(金)　(小・中)保護者面談⑤
※1.2.3.4校時の授業
(小)13:20下校　(中)13:25下校

5日(月)　体重測定週間(対象者のみ)　～9日(金)

7日(水)　中学部公開授業　(小)13:20下校
(高)13:25下校　(中)15:15下校
SC来校(8:30～12:30)【生訓室】

8日(木)　(小6)校外学習
志願前相談①　～10/15(木)
(中)R8第2回修学旅行保護者説明会
(5校時)

9日(金)　(小4)校外学習
(高)授業参観日(2～3校時)
(高)後期就業体験実習事前学習会(5校時)
事業所訪問(6校時)
(高)後期実習保護者説明会
福祉サービス利用手続き説明会(2～6校時)
(高)R9第1回修学旅行保護者検討会
(高) R8 第2回高等部2年修学旅行
保護者説明会

14日(水)　(中2)社会見学(1～5校時)
(高)中部商業高校との交流会(訪問)

15日(木)　※月曜日日課「琉球料理の日」
(小)児童集会(2校時)【多目的ホール】

16日(金)　(小5)校外学習
(高)後期就業体験壮行会(5～6校時)
【多目的ホール】

17日(土)　沖特音研音楽発表会【かでな文化センター】

19日(月)　(高)後期就業体験実習　～10/30(金)

20日(火)　(小)授業参観日(2～3校時)
(小)ゆんたく会(11:50～14:00)

21日(水)　(中1)社会見学(1～4校時)
(中3)空港見学(1～4校時)

22日(木)　(中)授業参観日(2～3校時)
(中)ゆんたく会(12:00～14:00)

27日(火)　(中2)陽明高校との交流学習②(2～4校時)

29日(木)　第1回沖縄県特別支援学校技能検定
【センター】

30日(金)　(小1)校外学習

小学部

プール学習・読書月間

９月からプール学習が始まりました。子どもたちは先生と一緒に水に触れたり、水の中で体を動かしたりしながら、水の心地よさを感じています。また、更衣室では公共の場所でのマナーや、自分の持ち物の整理・管理についても学んでいます。プール学習を通して、水に親しむだけでなく、生活に必要な力も少しずつ身に付けている姿が見られます。

９月 14 日からは読書月間が始まりました。給食時間には、絵本を題材にしたコラボメニューが登場し、その日に紹介される絵本の校内放送では小学部から２名の児童がチャレンジしました。少し緊張しながらも、抑揚を付けて原稿を読む姿が見られ、放送を聞いた子どもたちも絵本の世界をより身近に感じることができました。

また、絵本に登場するメニューを味わいながら、楽しく給食をいただくことができました。読書月間を通して、本に親しむ機会を増やし、豊かな感性や言葉への興味・関心を育んでいきたいと思います。



中学部

しまくとぅばの日～国語の授業の取り組み～

長かった夏休みもあっという間に終わり、学校生活も普段のリズムに戻り体育のプール学習や各教科様々な学習に取り組んでいます。２学期は行事も盛りだくさんですが、今回は国語の授業で取り組んでいる「しまくとぅばの日」の様子を紹介します。

去った９月１８日は、沖縄の方言である「しまくとぅば」を未来につないでいくために制定された、「しまくとぅばの日」です。中学部国語科では、そんな生徒のふるさとの言葉に親しむ授業を行いました。日付の語呂合わせ（く・とぅ・ば）を見つけるクイズから始まると、生徒たちは「９月だ！」「１０と８だ！」と次々に発見して大盛り上がり。動画や紙芝居を通じて「はいさい」「にふぇーでーびる」などの挨拶をリズムに合わせて声に出し、文字を書く活動にも集中して取り組みました。

授業の終わりには早速「先生またやー！」と笑顔で使ってくれる生徒の姿もあり、教室で学んだ温かい言葉が生活の場へ広がっています。地域の文化を楽しく体感する、実り多い学びとなりました。

高等部

９月 11日(金)に卒業生による進路講話がありました。共同調理場に一般就労したＡ先輩は、「社会人になることに、不安や緊張があると思います。実際に社会人になると大変なこともありますが、楽しいこともたくさんあります。周りの人と相談しながら、進路を決めて下さい。」と伝え、仕事で楽しいことは「みんなで声かけしながら協力して、作業を進めること」と職場の和やかな様子が垣間見えました。

就労移行制度を利用して訓練に通っている先輩Ｂさんは、「自分に合った仕事や作業を見つけるために実習も楽しんで頑張ってください。高校生活はあっという間なので、普段の生活や行事なども、みんなで協力して楽しんでください」と、マイクを持って堂々と後輩に語る姿が印象的でした。楽しいことは「家計簿学習で、生活に必要なことをやるので楽しいです。」と前を向いて語る姿に充実した生活を過ごしていることが感じられました。

また、3月に卒業した身近な先輩ということもあり、給料の使い道や休みの日の過ごし方等、聞きたいことを質問していました。卒業後の生活を具体的にイメージする良い機会となりました。

寄宿舎

９月２日に「ルールとマナーの学習会」がありました。皆が共同生活の中で気持ちよく過ごせるよう、行動や振る舞いなどの基本を振り返りました。

９月７日の「一斉係会」では、各係に分かれて２学期の目標や要望について話し合い、よりよい寄宿舎生活になるよう一生懸命考えていました。部屋会では、一人ひとりが個人目標を発表したり、２学期の部屋長を決めたりし、みんなで「2 学期も仲良く頑張ろう！」と気持ちを新たにし、おやつを食べながら楽しい時間を過ごしました。

９月２５日に開催しました寄宿舎保護者会には、お忙しい中たくさんの保護者の皆さまにご来舎いただきました。日頃より温かなご理解とご協力をいただいている保護者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

これからも、寄宿舎生が共に学び合い、支え合いながら、寄宿舎生活を送ることができますよう努めてまいります。引き続き、温かい応援とご協力をよろしくお願い申し上げます。